



# 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月14日

上場会社名 神鋼鋼線工業株式会社 上場取引所 東証二部  
 コード番号 5660 (URL <http://www.shinko-wire.co.jp>)  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 水口 征之  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務本部総務部長 (氏名) 瀧 洋三 TEL (06) 6411 - 1051

(注)金額は百万円未満を切り捨て

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1)連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	17,661	12.2	1,635	56.5	1,698	102.5	1,012	101.0
19年3月期第3四半期	15,739	6.0	1,045	40.1	838	58.3	503	556.4
19年3月期	22,162		1,684		1,362		607	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当 たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	18	28		
19年3月期第3四半期	9	04		
19年3月期	10	89		

(2)連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第3四半期	34,243		14,441		42.2	265	90	
19年3月期第3四半期	31,729		14,007		44.2	251	44	
19年3月期	33,346		14,096		42.3	253	07	

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

( %表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	24,570	10.9	1,920	14.0	1,870	37.3	1,110	82.9	20	04

## 3. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

## (参考)平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

( %表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	20,250	10.1	1,770	18.2	1,440	30.3	730	69.0	13	18

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成20年3月期業績予想につきましては、平成19年11月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。

上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）の事業の種類別セグメント毎の状況は次のとおりです。

## (1) 線材製品関連事業

(PC関連製品)公共投資関連では、公共事業予算の削減が続く厳しい市場環境でしたが、耐久性向上や施工省力化に対応する新技術製品・高付加価値製品の提案型営業に注力しました結果、堅調に推移いたしました。一方、民間投資関連では、積極的営業を展開の中、改正建築基準法の施行による、マンション、オフィスビル、倉庫等の建築需要減少の影響を受けましたが、PC関連全体としては順調でありました。

(ばね・特殊線関連製品)主要な需要分野である自動車産業向け製品は、当社の独自技術が低燃費、低公害、安全性向上で高い評価を受けて順調に売上を伸ばしました。下期に入り新車発売もあって更に好調な動きとなっており、輸出も国内カーメーカーの海外生産の増加により堅調に推移しました。また、家電・精密向け製品は、クリスマス商戦向けの生産が一段落した後は調整局面となりましたが、全体としては順調に推移しました。

(ワイヤロ - プ製品)国内向けにつきましては、需要が昨年に比べほとんどの業種で増加し、エレベータ、建設機械、デッキクレーン用ロープなどが好調に推移しました。一方、輸出は中国向けについて選別受注を行いましたので販売数量、金額ともに減少しました。国内・輸出全体では販売数量は増加し、また販売価格の是正効果もあって売上金額も増加しました。

その結果、線材製品関連事業全体の売上高は16,673百万円と前年同期に比べて12.5%の増収となりました。

## (2) エンジニアリング関連事業

吊橋構造用ケーブルは、前年同期に比べ橋梁向けの吊橋関連ケーブルが増加しましたが、大型橋梁の物件が全くなく大幅減となりました。一方、昨年同時期で大きく減少しておりました道路騒音防止関連製品は例年近くまで回復し、落橋防止ケーブルは微増、補強用及び海洋ケーブルは大型物件があり大幅に増加しました。その結果、売上高は、938百万円と前年同期に比べ8.1%の増収となりました。

## (3) 不動産関連事業

売上高は、49百万円で前年同期並みとなりました。

以上の結果、売上高は17,661百万円と前年同期に比べ増収となり、損益面では諸資材の高騰や亜鉛やニッケルの価格の乱高下の影響がありましたが、販売価格の是正と高付加価値製品の売上比率のアップと徹底したコストの削減に努めた結果、営業利益は1,635百万円、経常利益は持分法投資利益の寄与もあって1,698百万円となり、また、特別損失に役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給を含む役員退職慰労金194百万円を計上しましたので、四半期純利益は1,012百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態は、前連結会計年度末との比較において、次のとおりとなりました。

総資産は、896百万円増加の34,243百万円となりました。これは主としてたな卸資産が1,383百万円増加したことによるものです。

負債は、552百万円増加の19,801百万円となりました。これは主として借入金1,121百万円の増加によるものです。

純資産は、344百万円増加の14,441百万円となりました。これは主として利益剰余金が678百万円増加したことによるものです。また、自己資本比率は42.2%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の連結業績予想につきましては、改正建築基準法の影響やニッケル価格急落に起因する需要家の買い控えによる特殊線の販売減などを踏まえ、前回公表（平成19年11月14日）しました予想から売上高は下方修正しておりますが、高付加価値製品へのシフトなどによって、当期純利益は前回予想並みとしております。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

影響が僅少なものにつき、一部簡便的な方法を採用しています。

税金費用は、各社の財務諸表上の税引前四半期純利益に法定実効税率を使用して計上しています。

## (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

平成19年度の法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

## 5.（要約）四半期連結財務諸表

## （1）（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

期 別 科 目	当第3四半期 (平成19年12月31日)		前第3四半期 (平成18年12月31日)		増減 金 額	前連結会計年度 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
1.現金及び預金	2,390		1,588		801	2,243	
2.受取手形及び売掛金	8,530		8,168		361	9,043	
3.たな卸資産	6,233		4,631		1,602	4,849	
4.その他	720		781		60	1,008	
流動資産合計	17,874	52.2	15,170	47.8	2,704	17,145	51.4
固定資産							
1.有形固定資産							
(1)建物及び構築物	3,753		3,873		120	3,845	
(2)機械装置及び運搬具	4,499		4,725		226	4,664	
(3)土地	3,243		3,454		211	3,243	
(4)その他	214		149		65	147	
有形固定資産合計	11,710	34.2	12,203	38.5	492	11,900	35.7
2.無形固定資産	56	0.2	38	0.1	18	37	0.1
3.投資その他の資産							
(1)投資有価証券	2,336		2,243		93	2,178	
(2)その他	2,264		2,073		190	2,083	
投資その他の資産合計	4,601	13.4	4,317	13.6	284	4,262	12.8
固定資産合計	16,368	47.8	16,558	52.2	190	16,200	48.6
資産合計	34,243	100.0	31,729	100.0	2,513	33,346	100.0
(負債の部)							
流動負債							
1.支払手形及び買掛金	3,922		3,128		793	3,999	
2.短期借入金	5,031		6,061		1,029	6,061	
3.未払費用	1,101		1,181		80	1,487	
4.その他	935		663		271	1,181	
流動負債合計	10,990	32.1	11,034	34.8	43	12,728	38.2
固定負債							
1.長期借入金	6,610		4,551		2,058	4,459	
2.退職給付引当金	1,977		2,124		147	1,999	
3.その他	223		11		212	62	
固定負債合計	8,810	25.7	6,687	21.0	2,123	6,520	19.5
負債合計	19,801	57.8	17,721	55.8	2,080	19,249	57.7
(純資産の部)							
株主資本	14,367	42.0	13,884	43.8	483	13,986	42.0
1.資本金	8,062	23.6	8,062	25.4	-	8,062	24.2
2.資本剰余金	6,354	18.6	6,354	20.0	-	6,354	19.1
3.利益剰余金	863	2.5	82	0.3	781	185	0.6
4.自己株式	913	2.7	615	1.9	298	616	1.9
評価・換算差額等	73	0.2	122	0.4	49	110	0.3
1.その他有価証券評価差額金	73	0.2	122	0.4	49	110	0.3
純資産合計	14,441	42.2	14,007	44.2	433	14,096	42.3
負債及び純資産合計	34,243	100.0	31,729	100.0	2,513	33,346	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		前第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		増 減		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
		%		%				%
売上高	17,661	100.0	15,739	100.0	1,922	12.2	22,162	100.0
売上原価	13,498	76.4	12,334	78.4	1,163	9.4	17,310	78.1
売上総利益	4,162	23.6	3,404	21.6	758	22.3	4,852	21.9
販売費及び一般管理費	2,527	14.3	2,358	15.0	168	7.1	3,167	14.3
営業利益	1,635	9.3	1,045	6.6	590	56.5	1,684	7.6
営業外収益								
1.受取利息	37		28		8		41	
2.受取配当金	9		10		0		10	
3.持分法投資利益	277		27		249		61	
4.その他	9		4		4		5	
計	333	1.8	71	0.5	262	369.0	119	0.5
営業外費用								
1.支払利息	157		145		12		195	
2.たな卸資産処分損	18		45		26		136	
3.出向者負担金	11		25		13		29	
4.投資有価証券評価損	31		16		15		16	
5.その他	52		45		6		63	
計	271	1.5	277	1.8	6	2.3	441	1.9
経常利益	1,698	9.6	838	5.3	859	102.5	1,362	6.2
特別利益								
1.投資有価証券売却益	-		-		-		50	
計	-	-	-	-	-	-	50	0.2
特別損失								
1.役員退職慰労金	194		16		177		16	
2.減損損失	-		-		-		211	
3.環境対策引当金繰入額	-		-		-		51	
計	194	1.1	16	0.1	177	1,086.5	279	1.3
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,504	8.5	822	5.2	681	82.9	1,134	5.1
税金費用	491	2.8	318	2.0	173	54.3	527	2.4
四半期(当期)純利益	1,012	5.7	503	3.2	508	101.0	607	2.7